

平成28年度9月補正予算案

I 規模

一般会計	(債務負担行為)	2億6,305万円)
		4億2,061万円
特別会計		7億2,381万円
総額	(債務負担行為)	2億6,305万円)
		11億4,442万円

II 補正予算案の概要

1 一般会計補正予算案	(債務負担行為)	2億6,305万円)
		4億2,061万円

(1)「地方創生推進交付金」関連事業 4,000万円

国の「地方創生推進交付金」を活用し、6月補正予算に計上した2事業に続き、新たに下記の実施し、更なる地方創生を推し進めていく。

ア 北九州市版「生涯活躍のまち」形成事業 3,000万円

- ・ (仮称)介護アシストツール導入検証事業 2,000万円
国家戦略特区における介護ロボット等の導入・検証について、制度改正につながるための評価方法の整理・検討やPRに要する経費。

- ・ シニア活躍！セカンドキャリア支援プロジェクト事業 1,000万円
首都圏からの人材還流促進を図るため、シニア・ハローワークのオープンを機にシニア求人支援員を配置するなど、セカンドキャリア支援に関するマッチングを効率・効果的に行う仕組みづくり等に要する経費。

イ 「そうだ！北九州で働こう」若者の地元就職促進事業 1,000万円

- ・ 地方創生インターンシップモデル事業 1,000万円
市内学生を対象としたインターンシップ事業を拡充し、対象者に東京圏の大学生等を加えるほか、学生受入れに向けた地元企業への支援などに要する経費。

(2) 「地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)」活用事業 7,200万円

平成28年度税制改正において創設された「地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)」による民間企業からの寄附金を活用し、本市における地方創生の推進に取り組む。

ア 小倉城ライトアップ事業 2,500万円

小倉城周辺の魅力向上を図るため、夜間のライトアップ充実に要する経費。

**イ スタジアムオープニングプレイイベント実施事業 4,700万円
(スポーツを通じたシビックプライド醸成事業)**

北九州スタジアムオープニングプレイイベントとして行う、日本代表クラスの選手によるラグビープレシーズンマッチやラグビー教室の実施などに要する経費。

(債務負担行為 2億6,305万円)

(3) その他 3億 861万円

ア “One Health”に関する国際会議支援事業 2,248万円

11月に本市で開催される「第2回世界獣医師会-世界医師会“One Health”に関する国際会議」及び「2016動物感謝デー in JAPAN」への支援や、関連イベント等の実施に要する経費。

イ 定期予防接種事業 1億3,100万円

予防接種法施行令等の改正により、10月から新たに「B型肝炎」の定期予防接種が導入されるため、その実施に要する経費。

(債務負担行為 2億6,305万円)

ウ 認定こども園整備事業 1億1,273万円

認定こども園へ移行する私立幼稚園2園に対する、施設整備費の一部補助に要する経費。

エ 就学援助費における新入学学用品費の入学前支給関連事業 4,240万円

これまで入学後(4月以降)に支給していた新小・中学一年生を対象とした新入学学用品に係る就学援助費について、平成29年度新入生から、希望者に対し入学前(3月)に前倒して支給するために要する経費。

2 特別会計補正予算案

7億2,381万円

(1) 卸売市場特別会計 2,500万円

6月の水産棟天井コンクリート片の落下を受け、主要施設の建物状態の調査に要する経費。

(2) 介護保険特別会計 6億9,881万円

平成27年度決算に伴う国・県等への返還金及び介護給付準備基金への積立金に要する経費。